

宮陵会報 2018・7

Kyu-Ryo

No.106

発行責任者
 一般社団法人
 神奈川大学宮陵会
 広報委員会

〒221-0802
 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1
 神奈川大学内
 TEL 045-481-5661
 (内線 2451~3)
 FAX 045-413-0791
 印刷所 株式会社 江森印刷所



一般社団法人 神奈川大学宮陵会 「設立 80 周年記念式典・祝賀会」開催される



Contents No.106

設立 80 周年記念式典・祝賀会……………2	企業で活躍している卒業生紹介……………6
設立 80 周年会長式辞……………3	伊勢路を駆ける神大ランナーを応援しよう! ……7
定時社員総会開催される……………4	ホームカミングデー開催のお知らせ……………7
表彰者芳名……………4	宮陵会だより……………8
平成 29 年度事業報告・決算	平成 30 年度 ブロック会開催予定……………8
平成 30 年度事業計画・予算……………5	代議員選挙について……………8

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

「設立80周年記念式典・祝賀会」開催される

6月9日(土) 横浜キャンパス16号館セレストホール・2号館地下演習室

平成30年度の定時社員(代議員)総会終了後に引き続き、午後2時から横浜キャンパス16号館セレストホールにて「宮陵会設立80周年記念式典」が執り行われた。

式典には、ご来賓として、学校法人神奈川大学の牧内良平理事長をはじめ法人役員の皆様、神奈川大学の兼子良夫学長をはじめ教職役職者の皆様、また神奈川大学後援会の西脇幸二会長をはじめ役員の皆様、そして神奈川大学フロンティアクラブの村田龍也会長をはじめ役員の皆様にご臨席賜り、さらには宮陵会の前会長である狩野七郎顧問をはじめとした宮陵会名誉役員、定



時総会から引き続きご出席いただいたご招待者も含め、総勢約210名の出席者であった。

同式典の進行役は、庄子さち子理事(昭54法律)が担当し、式の冒頭では、神奈川大学のOBで構成される男声合唱団フロイデコール・レジェンド(代表:坂田隆彦様(昭50経済))の皆様27名のリードにより、出席者全員が起立し、横濱専門学校校歌並びに神奈川大学校歌を高らかに斉唱し開式となった。

はじめに、大場憲治宮陵会会長による式辞の後、恒例の「学校法人神奈川大学米田吉盛教育奨学金募金」に関する目録が大場会長から牧内理事長に贈呈された。

続いて、牧内理事長並びに兼子学長からご祝辞を賜り、記念式典は終了となった。なお、例年定時総会で行われていた年次の宮陵会本部関係表彰については、式典後の記念祝賀会で行われた。

恒例の記念撮影は、当初、記念式典会場である16号館のホワイエで行う予定であったが、近年新装なった8号館マップホールに変更し、3グループに分けて行われた後、随時、記念祝賀会会場に移動していただいた。

記念祝賀会は、午後3時45分から2号館地下演習室で開催され、会田彰宮陵会副会長の開式の挨拶に続き、西脇幸二神奈川大学後援会会長、並びに村田龍也神奈川大学フロンティアクラブ会長から心のこもったご祝辞を賜った後、平成30年度の本部関係の功労表彰、特別表彰が行われた。この功労表彰は、宮陵会本部役員で宮陵会発展の

ために多大なるご貢献をいただいた会員に対する表彰であり、特別表彰は、国内外において特にすぐれた活躍をし、宮陵会並びに神奈川大学の名声を著しく高揚することに寄与した正会員、準会員である在学生もしくは団体に対する表彰である。

功労表彰は元宮陵会副会長の宇野峰雪様(昭37法)並びに元宮陵会理事の北野紘一様(昭39法)、特別表彰は大橋寅治郎様(昭38貿易)であった。表彰状並びに記念品が大場会長から受賞者に贈られた後に、受賞者を代表して宇野峰雪様から謝辞をいただきとともに、大橋寅治郎様が都合によりご欠席のため、代理のバンクコク宮陵会幹事長の鈴木弘宣様(昭43貿易)より大橋様からの感謝のメッセージをお伝えいただいた。

続いて鏡開きに移った。ご来賓の牧内良平理事長、兼子良夫学長、西脇幸二会長、村田龍也会長並びに宮陵会からは大場会長、狩野顧問の計6名によって鏡を開いていただいた。狩野顧問の乾杯の発声により会場中に大きな「乾杯!」の声で満ち溢れ、200名を超える出席者が談笑の渦にまつまれた。

乾杯から程なくして、二回目の特別表彰が行われた。対象となった陸上競技部駅伝チームからは主将の山藤篤司さん(人間科学科4年)、女子サッカー部からは主将の浅利育さん(国際経営学科4年)、スケート部スピード部門からは主将の水澤拓海さん(人間科学科4年)にご出席いただき、大場会長から表彰状と記念品がそれぞれ贈

られた。3名の学生から一言ずつ今後の活躍の誓いを含む謝辞が述べられるたびに、会場から「おめでとう!」「がんばれ!」といった割れんばかりの拍手と声援が送られた。躍進めざましい学生諸君の今後の益々のご活躍を期待したい。

さらに、女子サッカー部副部長の後藤篤志様(経営学部助教)、主務の庭野真帆さん、山喜莉乃さん(いずれも国際経営学科4年)、またスピード部スピード部門監督の村竹崇行様にも駆けつけていただき、会場を大いに盛り上げていただいた。なお、会場ダリリングで活躍している緒方良行さん(人間科学科3年・山岳部所属)は、ボルダリングのワールドカップ(米国)参戦により出席が叶わなかったため、後日、一時帰国した7月2日(月)に宮陵会談話室にて表彰状と記念品を贈ることができたことを申し添える。

祝賀会のアトラクションとしては、記念式典で校歌を合唱していただいたフロイデコール・レジェンドの皆様が再登場いただき、代表の坂田様より同団の簡単なお紹介があった。その後、応援歌と寮歌をお願いした際には、圧倒的な声量とハーモニーに会場の皆様が歓談の手を休め懐かしさに一緒に合唱されている方も少なくなかった。さらに、会場からアンコールの声がかかり、同団のオリジナル曲が披露されると、学生の特別表彰に負けないくらい大きな拍手にまつまれた。この日のために全国から駆けつけ祝賀会に華を添えてくださったフロイデコール・レジェンドの皆様に対し、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

最後のイベントとして、宮陵会の会長と3名の副会長から出席者へ、サプライズ・プレゼントの抽選が行われ、岩手県宮陵会の宮澤俊次会長(昭48経済)をはじめ計4名の皆様が見事当選された。

時間が経つのは早いもので、開始から2時間が経過したところで終宴の時を迎え、

宮陵会の春原正三郎副会長による中締め挨拶で、本日の記念式典・祝賀会に出席された皆様並びにこの日のために種々ご協力いただいた関係者への感謝の意をお伝えするとともに、母校神奈川大学と神奈川大学宮陵会の益々の発展を祈念し、記念祝賀会を散会とした。

(文責：佐藤)

会長式辞

第十七代会長 大場 憲治



皆さん、こんにちは。本日は、宮陵会の設立80周年の記念式典に、大学側からは牧内理事長、兼子学長、小林常務理事、日野常務理事、永和田事務局長のほか、多くの役員の方々に大変お忙しいなかご臨席賜りまして、改めて御礼を申し上げます。

さらに、神奈川大学後援会からは西脇会長ほか幹部の皆様方、神奈川大学フロンティアクラブからは村田会長ほか幹部の皆様方、そして宮陵会からは歴代の会長をはじめとした名誉役員の皆様方、全国の代議員並びに組織代表の皆様をお迎えして、このような盛大な記念式典が開催できますことを心からうれしく思っております。

宮陵会がこの80年の歴史を刻むことができ、また、既に皆様ご承知のとおり、横濱専門学校時代の昭和12年、1937年の3月に設立総会が開かれまして、横濱専門学校同窓会ということでスタートされたということが記録にございます。それ以降、大きな戦争という大変な苦難に巻き込まれ、戦時中、戦後処理等、大変な苦難をされたということでもあります。その後、新生神奈川大学に移り、学園紛争等々、数多くの困難に対する歴代の会長を始め役員の皆様のご理解やご支援、並びに全国の会員皆様方の温かいご理解やご協力、ご協力があって、昨年、宮陵会は設立80年を迎えることができました。改めて諸先輩方のご苦勞に対し感謝を申し上げます。

今、宮陵会館の建設が進められていることは既に皆様ご存じのことだろうと思いますが、この宮陵会の発展というか、同窓会ができた時点から諸先輩方は委員会をつくって、どこに、どれぐらいの規模のものをつくらうかということについて再三ご議論をされたことが記録にございまして、設立から80年が経過し、ようやく諸先輩方の夢が叶うというようになりまして。これにつきましては、3年ほど前になりましたが、私の前の狩野七郎前会長の時代、大学側は伊藤文保理事長のときに会館建設のお話がまとまりました。ここにおみえですが、狩野前会長のご尽力には心から感謝を申し上げます。長年の夢の会館ができると、こういうことになりました。

また、大学側は、皆さんご存じのとおり、創立100周年に向けて様々な取り組みを進めておられます。横浜のみならず、21地区に新しいキャンパスができることも含めて、平塚のキャンパス、六角橋のキャンパス、いろいろな形で計画の見直しを進めながら取り組まなければならないということのようです。この後、お話があるのか

と思えますけれども、そのような中で、宮陵会館、大学のいろいろな事業に比べると小さな案件かもしれませんが、大学側はその小さな案件でも様々な案件の一番上に上げていただいて、宮陵会館の建設に取り組んでいただきました。

今年の2月28日に地鎮祭、起工式が無事に終わりました。工事開始となりました。完成は来年の3月、春頃と聞いております。本来であれば本日の式典では皆様方に会館をご見学いただくことができれば良かったのですが、若干工事が遅れまして、今建設の途中の段階を見ていただくという形になってしまいました。皆様方には記念式典を1年ずらした意味は何だ、と言われそうです。是非ご理解をいただきたいと思えます。多分ご覧になられた方もいらつしやると思えますが、この会場の手前の階段が上がったところに地鎮祭から現在までの工事の状況などをパネルでご説明させていただきます。この後の祝賀会の会場にも、後ほどご参加いただく方にもご覧いただけるように会場入り口のところに完成予想の模型とともに改めて展示をさせていただきますので、是非ご覧いただければ、このように思っております。

こういったことで、宮陵会のために優先順位を上げていただいて会館建設に取り組んでいただいていたということに對しましては、宮陵会を代表して心から御礼を申し上げます。本日にいろいろとありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

この会館にあたりましては、宮陵会内で会館建設に関わる特別委員会をつくりまして、今壇上におられる名誉役員の中の武笠参与に委員長をしていただきました。全国34の大学にアンケートをとらせていただきました。他大学ではどういう形で会館をやっている、やっていない、といった形で、いろいろと勉強させていただき、その中で

も「会館があり運営している」というところへは委員が實際足を運んでお話を伺い、実物も拝見させていただき、そこで勉強させていただいた内容を今回の会館建設に十分に取り入れていただいたというようになことであります。中には会館をつくったけれども、現在はこういった機能は余り利用されていないといったことも含め、いろいろな形で勉強させていただきました。

また、全国の地域組織の代表者の皆様方にもアンケートをさせていただき、いろいろのご意見をいただきました。皆様からいただいたご意見も、各大学からのアンケートや視察の結果と併せて今回の宮陵会の建物の中に「ぎゅつ」と詰り込ませていただいておりますので、多分すばらしい会館ができるだろうと、このように思っておりますので、どうぞ皆様方もご期待をいただければと思っております。

宮陵会としての会館運営に関しましては、これから大学と詳細を詰める必要がありますけれども、できるだけ皆様方の使い勝手のいい会館運営に心がけてまいりたいと、このように思っておりますので、何かありましたらいろいろとご教示いただければと思っております。

このような事情で式典が本年にずれ込んだわけですが、記念式典が盛大に開催できましたことを思うと、1年遅れても良かったかと思っております。本日は過密なスケジュールで大変お手数かけますけれども、どうぞ80年間の皆様方の思いを語り合ってください、時間の許す限りおつき合いをいただければと思っておりますので、最後までよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、本日お集まりをいただきました皆様のご健勝と益々のご活躍を心から祈念申し上げます。簡単ではありますが、私の挨拶いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

(文責：佐藤)

平成30年度 定時社員総会開催される



平成30年度定時社員（代議員）総会は、去る6月9日（土）午後1時から1時50分まで、横浜キャンパス16号館セレストホールに於いて社員132名の出席を得て開催された。総会開催時点で総社員は181名であり、本人出席101名、議決権行使15名、委任状出席16名の内訳であった。定時総会に先立って当日の総会に引き続き開催される設立80周年記念式典並びに記念撮影会として祝賀会の日程などが案内された。総会の進行役を専務理事平能孝一（48歳）が担当され、平成29年度中にご逝去された社員の故狩野兵衛氏（32歳）と故宮川文隆氏（42歳）・平塚市宮陵会会長）、両名のご冥福を祈り

全員で黙祷をささげた。

次いで名誉役員と登壇されている本会理事・監事が紹介された。定款第16条に基づき本定時総会の議長選任について諮り、副会長間中晟（44歳）が満場一致で承認された。専務理事平能孝一から定款第18条に定める、総社員の過半数を満たしたので本総会が有効に成立したことが報告された。間中晟議長は、はじめに議事録署名人を森隆司氏（38歳）と川口正寿氏（41歳）の二名を指名し、大場憲治会長より挨拶の後審議に入った。

議事は、報告事項として、平成29年度事業報告を専務理事平能孝一から各社員へ事前に送付している総会資料に基づき報告された。29年度事業報告に引き続き平成30年度事業計画については、総会決議事項ではないことを踏まえ、先の理事会で承認されている概要を説明した。

次に決議事項の審議に入り第1号議案の平成29年度の決算承認の件について、専務理事久米信行（49歳）から総会資料の平成29年度計算書類に基づき説明された。次いで監事三宮政俊（51歳・53歳）より監査報告が行われた。

審議に入り、伊藤恵一氏（44歳）から、①貸倒引当金について、回収不能と判断する基準。②支出における、公益目的支出の比率の決め方。③「宮陵会80周年小史」の内容について質問が出された。これに対して、専務理事久米信行から、①督促等の業務は法律事務所へ委託し、貸倒基準に基づ

き引当金を算出している。②公益目的支出計画実施については、当該年度の収支等を勘案し行っている。以上の回答がなされた。専務理事平能孝一から、「宮陵会80周年小史」について、校友会50年小史以降の平成元年からの変遷をまとめた内容とする旨の回答がなされた。伊藤恵一氏から、変遷の記録のみに留めるのではなく、読物とし

て興味を持てるような小史の編集をお願いしたい旨の意見が出された。以上で質疑を終了し、審議の後、議長が賛否を議場に諮ったところ、賛成多数をもって原案のとおり承認可決された。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、議長は午後1時50分に閉会を宣した。（文責：平能）

表彰者芳名

■功勞表彰(表彰規程第2条第2号該当)

本部関係

宇野 峰雪様
昭和37年法経学部法学科卒業
元副会長

北野 紘一様
昭和39年法経学部法学科卒業
元理事

地域組織関係

野村 博一様(故人)
昭和31年法経学部経済学専修課程卒業
元帯広宮陵会会長
高橋 治人様
昭和45年法学部法律学科卒業
元大分県宮陵会会長

安東 達雄様
昭和45年経済学部経済学科卒業
元岡山県宮陵会会長
宮川 文隆様(故人)
昭和42年経済学部経済学科卒業
元平塚市宮陵会会長

■感謝表彰(表彰規程第2条第3号該当)

地域組織関係

高尾 雅幸様
昭和46年経済学部経済学科卒業
元札幌宮陵会事務局長
林 信正様
昭和44年経済学部貿易学科卒業
元山口県(防長)宮陵会事務局長
松浦 修様
昭和40年法経学部経済学科卒業
元陸上競技部OB会会長・副会長

砥上 忠久様
昭和35年工学部機械工学科卒業
元岐阜県宮陵会会長
岩本 克美様
昭和46年経済学部経済学科卒業
元香川県宮陵会会長・副会長

■特別表彰(表彰規程第2条第4号該当)

大橋 寅治郎様
昭和38年法経学部貿易学科卒業
神奈川大学パンコク会会長
元タイ国日本人会会長・泰日協会学校副会長・
タイ日野販売(株)社長
旭日小経章受章・通商産業大臣賞受賞
緒方 良行様
人間科学部人間科学科3年
ワールドゲームズ2017 ボルダリング1位
IFSCクライミング・ワールドカップペイル
2017 ボルダリング3位
IFSC世界ユース選手権インスブルック
2017 ジュニア男子 リード1位
ジュニア男子 ボルダリング1位

陸上競技部駅伝チーム
第49回全日本大学駅伝対校選手権大会
優勝
女子サッカー部
第26回全日本大学女子サッカー選手権大会
準優勝
スケート部スピード部門
第90回日本学生氷上競技選手権大会
ショートトラック競技
男子総合優勝 女子総合2位

平成29年度 貸借対照表

平成30年3月31日現在 (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 当年度, 前年度, 増減. Rows include assets (I), liabilities (II), and equity (III).

平成29年度 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 当年度, 前年度, 増減. Rows detail the changes in net assets.

平成29年度事業報告

- 会誌は正会員(59,550件)へ、会報(夏・冬)は住所判明者全員(約104,500件)へ送付。
■新たに設立した地域組織は、同期組織「工学部応用化学科同窓会」、同好組織「マンドリンアンサンブルOB会」の2団体。
■設置承認を取り消した地域組織は10団体。
■神奈川県主催事業であるホームカミングデー、卒業祝賀会、陸上競技部駅伝報告会に、協賛金として合計630万円を寄付。
■学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金へ1,200万円を指定寄付。
■給付奨学金として学部生4名および大学院生12名に対し、総額564万円を給付。
■在学生が関わる神奈川大学の入学式・卒業式の野外イベント、サークル活動並びに神大フェスタ・平塚祭の支援として約90万円を助成。
■貸与奨学金の新規貸与を停止。
■平成29・30年度の役員(理事20名、監事3名)が選出され、理事会において会長、副会長、専務理事が選任された。
■「全国地域組織代表者会議」(隔年開催)は、73組織の代表者が出席。懇親会は在学生を招待し卒業生との交流を深めた。

平成30年度事業計画

- 設立80周年記念事業として、「記念式典・祝賀会」の開催、「宮陵会報<縮刷版>」並びに「80周年小史」の編集・発刊。
■平成31年2月竣工予定の横浜キャンパス30号館(仮称 宮陵会館)への事務局移転。
■2028年に創立100周年を迎える神奈川大学への寄付金積立。
■2019・2020年度代議員を選出する代議員選挙の実施。

平成30年度 正味財産増減補正予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 補正予算額, 科目, 補正予算額. Rows detail the budgeted changes in net assets.

企業で活躍している卒業生紹介

岡三アセットマネジメント株式会社

代表取締役社長

綿川 昌明氏に聞く



◆経歴

昭和37年9月 埼玉県朝霞市生まれ
昭和61年3月 法学部法律学科卒業
昭和61年4月 岡三証券(株)入社
平成26年6月 岡三証券(株)取締役
平成29年4月 岡三証券(株)常務取締役
平成29年6月 岡三アセットマネジメント(株)代表取締役社長
就任(現任)

◆会社紹介

本社所在地は、東京都中央区京橋。当社は投資運用業・投資助言・代理業を営む岡三証券グループのアセットマネジメントビジネスの中核企業です。資本金10億円、従業員170名、営業収益126億7200万円(平成29年3月期)

◆神大に入学したきっかけ

神大は給費生制度がある大学だということから知りました。一浪して親に迷惑をかけたということも頭の隅にあり、受験しました。自宅から一番近い大学も合格しましたが、横浜というところがれの地の大学ということもあって一番遠い神大に朝霞の自宅から片道2時間かけて通うことにしました。

◆学生時代

学生時代は、アルバイトに明け暮れました。水道局の下請けの運送会社で水道局の工事現場に職員を夜間送迎する仕事でした。深夜に職員が作業する様子や働いている人達の処遇等も分かってくる、案だが給料の安い会社に入るのかを厳しくても給料の高い会社に入るのかを考えるようになりました。浪人時代も含めて5年間は、麻雀などの遊びも併せて世の中を知った貴重な期間でした。学生の皆さんは、これから人生の40年以上を仕事(会社生活)に捧げる訳です。自分は何をやるのか、何がやりたいのか、何に適しているのかを学生時代に探してもらいた

と思います。

◆就職、新入社員時代

頑張りが認められる業態は何かと考えた時、証券会社か商社が思い浮かびましたが、英語が話せないのも証券会社を選びました。2社受かり先に内定をいただいた、岡三証券に就職しました。就職は運とタイミングだと言いますが、もう1社はその後経営破綻してしまいました。もし、もう1社の方が早く内定が来ていれば、今の私はありません。入社して配属されたのは池袋支店でした。この支店での8年間で社会人として、また証券マンとして学んだことが、その後の仕事をするうえでのベースになりました。苦労したのは、外交セールスで、お客様になっていたために1日100件電話したり、スーツが汗で白く塩を吹いたりするまで歩き回りました。初めて「投資してあげるわ!」と言ってくださったお客様あの一言は一生忘れることはありません。

◆仕事をすすめるうえでのモットー

「扉の先には何があるかわからない。叩いてみないことには、扉の先を見ることはできない。」ということ。これを実践するためには、感受性と行動力(瞬発力)を磨くことが大切だと思います。証券業界では、マーケットは常に変化しており、10人が10人捉え方が違ってきます。ある変化に対してチャンスとつか、ただ受け止めるだけかによって当然行動が変わります。様々な変化に対して常にどのようなこ

とがあるのだろうか、と強い関心を持ってやってきました。

◆組織を運営するためのポイント

社員に共通する目標を持たせ共有化し、そのために環境を整えてどうしたらできるのかを考えさせる。そして行動に移させて最後にはその目標を達成させるといことです。達成させるにはどうやるのかを皆で考えることによってベクトルが一致し、それが組織力に繋がると考えています。そのためには、ある程度の権限委譲が必要です。私は、皆が考えた結果が会社の目標にマッチしているか、ということだけは問うようにしています。「経営は我慢!」を日々実践しています。

◆後輩へのメッセージ

可能性だけで言えば世の中には無限の可能性があります。それを実現させるかは自分次第です。だとすれば、自分の考え方ひとつで行動も変わってきます。それから、人生は挫折の連続です。挫折なしで人生を終える人はいません。ですから若いうちに色々な挫折を経験してください。挫折すると、その時は悲しい苦しいかもしれませんが、自分の肥やしが1つ増えたと自分を納得させてください。挫折を乗り越えるためには、経験とぶれない目標を持つことだと考えています。そして、苦しい時ほど家族や仲間弱い自分をさらけ出す、相談する勇気を持つことだと思えます。一人で悩まないことが肝要です。

伊勢路を駆ける神大ランナーを応援しよう!

2018年
11月4日
(日)



1区 応援スポット

熱田神宮 西門スタート付近
 集合 7時30分 昨年神大通過時刻 8時05分
 最寄駅: 地下鉄神宮西駅 3番出口徒歩 3分
 担当: 愛知みやも会 多湖秀明会長 (46 経済)

4区 応援スポット

四日市 山九(株)四日市支店海山道倉庫付近
 集合 9時25分 昨年神大通過時刻 9時54分
 最寄駅: 近鉄海山道駅徒歩 10分
 担当: 三重県宮陵会 岡田孝副会長 (44 経済)
 本田進事務局長 (48 機械)

6区 応援スポット

津 焼肉きんぐ津上浜店の北側 上浜町二交差点付近
 集合 10時40分 昨年神大通過時刻 11時09分
 最寄駅: 近鉄・JR 津駅徒歩 10分
 担当: 三重県宮陵会 林史昭会長 (41 経済)

GOAL
 伊勢神宮
 内宮宇治橋前

※掲載の列車時刻、選手通過時刻はいずれも2017年度実績です
 協力: 愛知みやも会、三重県宮陵会、岐阜県宮陵会、静岡西部宮陵会、陸上競技部OB会、濱菊会(応援指導部OB会)

秩父宮賜杯 第50回全日本大学駅伝対校選手権大会

電車に乗って
ハンコ応援に挑戦!
 昨年スタッフが実際に乗車した時刻表を特別に公開!

駅名	時刻	備考
熱田神宮	↓徒歩 10分	
神宮前駅	8:25 発普通	
名鉄名古屋駅	8:33 着	
近鉄名古屋駅	8:40 発急行	
近鉄四日市駅	9:14 着 (乗換) 9:21 発普通	
海山道駅	9:24 着	
↓徒歩 10分		
四日市(海山道駅)	↓徒歩 10分	
海山道駅	10:05 発普通	
白子駅	10:27 着 (乗換) 10:32 発急行	
江戸橋駅	10:41 着	
↓徒歩 10分		
津	↓ゴールの伊勢神宮を目指すことも可能!	

宮陵会会員交流会のご案内

- ①愛知みやも会 11月3日(土) 18時~ 参加費 3,000円
 居酒屋「鉄神 住吉店」
 名古屋市中区栄 3-1-14 大喜ビル 4F TEL052-269-3833
 - ②三重県宮陵会 11月4日(日) 12時30分~ 参加費 3,000円
 ホテルグリーンパーク津 TEL059-213-2111
- ・参加される交流会 (①愛知みやも会、②三重県宮陵会) と必要事項 (氏名・卒年・学科・電話番号) を記載の上、へ宮陵会事務局へお申込みください。
 ・参加費は当日いただきます。
 ・申込は、10月10日(水)までお願いいたします。
 ・卒業生以外の方で参加希望の場合は、宮陵会事務局までご連絡ください。

ホームカミングデー開催のお知らせ

横浜キャンパス (第24回)

日程 平成30年10月7日(日)
 午前10時受付開始

場所 神奈川大学横浜キャンパス内

詳細は後日神奈川大学ホームページにてお知らせいたします。
 ご友人、ご家族をお誘いのうえ、懐かしい母校で、秋のひとときをお楽しみください。



神奈川大学ホームカミングデー
 実施事務局 (総務部校友課)
 TEL 045-481-5661 (代)
 FAX 045-481-2741
 E-mail: sotsugyo-info@kanagawa-u.ac.jp

湘南ひらつかキャンパス (第26回)

日程 平成30年10月28日(日)
 午後1時開始

場所 神奈川大学 湘南ひらつかキャンパス
 4号館厚生棟2階 Sol (第2食堂)

神奈川大学平塚事務部庶務課
 TEL 0463-59-4111 (内線: 3008)
 FAX 0463-58-9688
 E-mail: kushc-shomu@kanagawa-u.ac.jp

■ 秩父宮賜杯「第50回全日本大学駅伝対校選手権大会」応援のご案内

学生三大駅伝の出雲駅伝には昨年12年ぶりに出場し第6位入賞。全日本大学駅伝は20年ぶりに出場し見事優勝と母校陸上競技部駅伝選手の活躍が今年も期待されています。二連覇を目指す全日本大学駅伝を熱田神宮・四日市・津の4ポイントで応援しますので神大KU職の元と一緒に声援しましょう。会員の皆様には応援ポイントでKU記念品を進呈します。応援の輪に集う会員間の交流会も前夜に愛知県名古屋市と当日に三重県津市で実施します。6区津ポイントでの応援の後に、ゴールへ力走する選手をテレビ観戦応援します。これらの交流会への参加には、事前の申込みが必要です。

■ 申込先 ■

一般社団法人神奈川大学宮陵会事務局内 事業委員会
 〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1 神奈川大学内
 TEL 045-481-5661 (内線 2451) FAX 045-413-0791
 E-mail kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp
 本年から神大チアリーディング部主体の学生応援組織がスタートとゴールで主催者の指定場所において応援を繰り広げます。

■ 「第95回東京箱根間往復大学駅伝予選会」応援のご案内



本年の箱根駅伝に於いてシード権入りを落とし、雪辱を果たすべく日夜猛練習に明け暮れている選手を応援しましょう。2019年箱根駅伝予選会は10月13日(土) 国営昭和記念公園で行われます。予選会は午前9時35分スタート。今年からハーフマラソン距離に延長されたコースを12名の選手が力走し上位10人のタイム合計により今年に限り11チームが本大会出場となります。神大職とともに応援しましょう。当日の応援支援体制など詳細は、決まり次第ホームページでお知らせします。

宮陵会だより

会議予定
理事会 平成30年9月21日(金)
12月7日(金)

地域組織(地域)総会開催予定

平成30年8月19日(日) 佐賀県宮陵会
9月1日(土) 秋田県宮陵会
鳥取県宮陵会
大分県宮陵会
静岡西部宮陵会
高知県宮陵会
奈良県宮陵会
横浜西・中宮陵会
10月13日(日) 岐阜県宮陵会
10月22日(土) 青森県宮陵会
10月29日(土) 宮城県宮陵会
11月3日(土) 新潟県宮陵会
11月10日(土) 岩手県宮陵会
11月23日(金) 宮崎県宮陵会

新地域組織代表者紹介
大阪府宮陵会 大石一二
岡山県宮陵会 山内富親
4745 経法

平成30年度 ブロック会開催予定

全国のブロック会が新たなイベントを企画して皆さまの参加をお待ちしています

Table with 4 columns: 開催日, ブロック名/主管地域組織, 会場, タイムスケジュール/内容. Rows include events from 9.1 to 11.24 across various regions like Hokkaido, Tohoku, and Kansai.

同学会上海宮陵会 平10機 近藤和徳
訂報 謹んでお悔やみ申しあげます。
本田正行殿(31経) 平成30年4月23日
元苦小牧宮陵会会長
岡田輝茂殿(24機) 平成30年5月16日
元箱根町宮陵会会長

夏季一斉休暇
8月13日(月)~16日(木)

事務局よりお願い
登録されている氏名・住所・電話番号・勤務先などに変更があれば、ご連絡をお願い申し上げます。

① 神奈川大学ホームページ
② FAX 045-413-0791
③ E-mail: kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp
*登録いただきました情報につきましては、皆様の個人情報的重要性を深く認識し、「学校法人神奈川大学プライバシーポリシー」に従い適正な保護管理に努めています。

訂正とお詫び

2018年4月発行の「宮陵会誌 NO.67号」に次のとおり誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

- 該当頁 5頁
該当箇所 ② 建築概要 (予定)
階数 / (誤) 地上21階、地下1階 (正) 地上22階、地下1階
延べ床面積 / (誤) 約46,600㎡ (正) 約49,600㎡
高さ / (誤) 98.85m (正) 93.25m
最高高さ / (誤) 105.35m (正) 99.25m

- 該当頁 12頁
該当箇所 大学のあゆみ、(参考)時勢
(誤) 昭和22年12月「大学設立基準委員会」発足
(正) 昭和22年11月 //
(誤) 昭和20年9月 日本無条件降伏
(正) 昭和20年8月 日本無条件降伏決定、ポツダム宣言受諾

- 該当頁 14頁
該当箇所 大学のあゆみ、(参考)時勢
(誤) 平成8・9年1月 箱根駅伝優勝
(正) 平成9・10年1月 //
(誤) 平成12年9月 米同時多発テロ勃発
(正) 平成13年9月 //

代議員選挙について

一般社団法人神奈川大学宮陵会の「総会(社員総会)」は、正会員の選挙によって選出された代議員(=社員)で構成され、その代議員は、正会員からの立候補者と代議員候補者推薦委員会から推薦された候補者のなかから正会員による選挙で選ばれます。

現在の代議員が平成31年1月31日をもって任期満了になりますので、定款第11条並びに代議員選任規程に基づき、次期代議員を選ぶ代議員選挙を下記のとおり実施します。

代議員選挙の選挙権、被選挙権のある正会員とは、「選挙年度の4月1日現在、住所が判明し、定款に定められた会費を納入している会員」ですが、代議員選挙管理委員会が定める期日(平成30年10月31日)までに、正会員資格の判断基準である、住所の届出並びに会費の納入の手続きを行うこと等により、代議員に立候補または推薦人となる資格を有する者とみなすことができますので、申し添えます。

記

- 1. 代議員の定数 200人(定款第11条第1項、代議員選任規程第3条)
2. 代議員の任期 平成31(2019)年2月1日~2021年1月31日(定款第11条第5項)
3. 選挙日程
① 選挙の公示 平成30年8月1日(水)
② 立候補の受付期間 平成30年10月1日(月)~10月15日(月) (消印有効)
③ 候補者の公示 平成30年12月1日(土)
④ 投票期間 平成31年1月15日(火) (消印有効) まで。
⑤ 当選者の公告 平成31年2月1日(金)
※代議員候補者が定数を超えない場合は、投票を行いません。

代議員選挙の詳細につきましては、「代議員選挙のお知らせ」(正会員に同封)または宮陵会ホームページの公示をご覧ください。

会員種別につきましては、「会費の納入について(お願い)」の【会費納入要領】の最後に記載いたしました。